

住宅街 道幅の狭い道路を左折のワゴン車がひき逃げ

72歳男性が重傷 近くの「防犯カメラ」に詳細が映っていた

2016年4月3日(日)18時56分

3日午前2時すぎ、東京都の路上で歩行者の72歳の男性が後ろから来た白いワゴン車にはねられました。男性は病院に運ばれましたが、右肩や左足首を骨折する重傷です。警察によりますと、近くの防犯カメラには、白いワゴン車が道幅の狭い道路を左折した後、男性をはねて一旦停止し、そのまま逃走する様子が写っていたということです。警視庁は、ひき逃げ事件として白いワゴン車の行方を追っています。

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

- 一時停止 ⇒ 二度停止
- 車間距離 ⇒ 前車から4秒間
- 前車発進 ⇒ 2秒後に発進

子供は、動く赤信号 子供の動きに注意！

- 幼児や児童が交通事故に遭うのは、通園・通学時が多い
- 車や自転車を運転する方は子供を見かけた際は減速し
- 「急な飛び出し」に十分注意しましょう

交通安全呼びかけ「子どもや高齢者を守る」

春の全国交通安全運動を前に…
相手を思いやりましょう！

(2016年04月02日15:25)

春の全国交通安全運動を前に、東京都内では、交通安全を呼びかけるイベントが複数開催されています。「ドライバーも歩行者もお互いに気をつけて、相手を思いやりましょう」(澤穂希さん)港区で開かれたイベントには、地元の住民や企業の関係者などが参加し、元なでしこジャパンの澤穂希さんが一日署長を務め、交通安全を呼びかけました。また、自転車の事故が増えていることから、正しい交通マナーを学ぶ教室も開かれました。今年に入り、都内の交通事故による死者は39人に上るということで、警視庁は、「子どもと高齢者の事故を中心に減らしていきたい」としています。

自宅の駐車場 外出しようとした父親にひかれ 1歳女児死亡

2016年4月3日(日)21時27分

3日午後6時ごろ、茨城県の女性から、「自宅の駐車場で1歳の女の子をひいてしまった」と119番があった。警察や消防によると、女児(1)が頭から出血して倒れており、搬送先の病院で死亡が確認された。警察によると、車を運転していたのは女児の父親(39)で、外出するため車を移動させていたところ、ひいてしまったという。詳しい原因を調べている。

友人と花見で飲酒 帰宅途中

交差点 信号待ち車を追い越して交差点に進入 右折車と正面衝突、男性が重傷

2016年4月4日(月)7時0分

3日午後5時15分ごろ、神奈川県の信号交差点で、ワゴン車と乗用車が正面衝突した。乗用車を運転していた近くに住む無職の男性(72)が胸の骨を折るなど約3カ月の重傷を負った。警察は同日、自動車運転処罰法違反(過失致傷)と道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、ワゴン車を運転していた、建築作業員の男性(21)を現行犯逮捕。容疑を認めているという。同容疑者が信号待ちで停車している車を追い越して交差点に進入、右折してきた男性の車と衝突した。同容疑者は「友人と花見で酒を飲み、帰宅する途中だった。缶ビールを5本くらい飲んだ」などと供述している。

交差点 右折中のバスにはねられ、横断歩道の女性死亡

「別の歩行者に気をとられ気づかなかった」

2016年4月3日(日)21時50分

3日午後3時ごろ、滋賀県の信号交差点で、右折した路線バスの運転手(58)が、横断歩道を歩いていた、派遣工員の女性(56)をはねた。女性は頭を強く打ち、約6時間後に死亡した。警察によると、事故時の信号は車道、横断歩道ともに青で、運転手は「別の歩行者に気をとられ気づかなかった」と話しているという。バスは回送中で乗客はいなかった。

信号で停止しようとしていた車に追突 6台玉突き、男女7人けが

2016年4月3日(日)18時56分

3日午前11時すぎ、東京都で、乗用車が信号で停止しようとしていた前の乗用車に追突するなど、あわせて6台が絡む玉突き事故がありました。警察によりますと、この事故で乗用車6台に乗っていた2歳から54歳のあわせて男女7人が胸を強く打つなどけがをしましたが、いずれも軽傷だということです。現場は見通しの良い直線道路で、追突した車の運転手(18)の回復を待って詳しい事情を聴く方針です。